

## 区分航空図東海・南関東・小笠原・硫黄島(JAPA-508)第3版の主な変更点

1. 北総 VOR/DME(HKE)を削除
2. 東京国際空港(RJTT)の RWY 16L と 16R の ILS を記載
3. 東京特別管制区(PCA)の改正に伴う修正
4. 東京進入管制区(ACA)の改正に伴う修正
5. 横田飛行場(RJTY)におけるクラス C 空域の設定
6. 八丈島空港(RJTH)、神津島空港(RJAZ)、三宅島空港(RJTQ)、新島空港(RJAN)について飛行場対空援助業務の変更(リモート→RDO)
7. 松本空港(RJAF)の運用時間の変更
8. 中部 FSC の廃止及び広域対空援助業務の略語変更(FSC→AEIS)に伴う修正
9. 中部国際空港(RJGG)RWY 18 の ILS BRG を  $176^{\circ}$  →  $177^{\circ}$  へ変更
10. 位置参考図の改正
11. 磁針等偏差線の修正
12. RNAV 経路、航空路、直行経路の修正
13. 位置通報点の追加、変更、削除
14. その他、経年変化の伴う変更